

過食症を乗り越えるための 親御さん向け勉強会

2022年5月17日（火）

時間：10：30～12：30

参加費：3,000円

場所：淀屋橋心理療法センター

〒561-0872 大阪府豊中市寺内2-13-49

TGC 8-302

講師：精神科医師 福田俊一

臨床心理士 福田俊介

下記QRコードからお申し込みください。

定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。



摂食障害の中でも過食症だけに的を絞った勉強会です。

当センターでは、親御さんにアドバイスを差し上げる事で、多くの「過食症」を解決してきました。

長年の経験から、過食症を解決する上で、親子の力がぴったりとかみ合った時に爆発的な解決へのエネルギーが生まれる事を実証してきました。

過食症は、最初は軽い気持ちで始めたダイエットでも重症化しやすく、うつになったり、ひきこもってしまう場合もあります。

そのため、勉強会では重症化を防ぐポイントもお伝えする予定です。

また、「過食症は治るのか？」と疑問に思っている方もおられるようですが、とてもスッキリと解決した事例をご紹介します。

今回の勉強会は過食症のご本人向けではなく、親御さん向けです。

お子さんに接する上での参考にして頂ければ幸いです。

お申し込みは
こちらからも可能です！



お問い合わせは：淀屋橋心理療法センター since.1983

tel: 06-6866-1510

月～金曜日の10時～16時

✉ ypc@mvh.biglobe.ne.jp

https://www.yodoyabashift.com



プログラム

1. はじめに - キレイに解決する場合とこじれる場合 -

講師：淀屋橋心理療法センター所長/精神科医師 福田俊一

“お子さんがイキイキと自分らしく生きられるようになった”

このように、過食症がキレイに解決する場合と、こじれて泥沼化し、とても苦しい人生を送る場合があります。どちらに転ぶかは、親子の力がぴったりとうまくかみ合うかどうかによって、大きく変わります。

2. ケース紹介

講師：淀屋橋心理療法センター/臨床心理士 福田俊介

家族の接し方によって過食症が解決したケースをご紹介します

【ケース1】 過食でうつ。親に頼るのが苦手で、悩みを一人で抱え込む女性

【ケース2】 真面目で優しい「NO」と言えない女性

3. Q & A

親御さんからの一つ一つの質問にお答えします！

お申し込みは
こちらからも可能です！



講師紹介

精神科医師 福田俊一

淀屋橋心理療法センター所長で精神科医師。日本の家族療法実践の草分け的存在。初めて家族療法専門機関を日本で設立し、実践・技法の開発・家族療法家の育成に貢献した。その後は、不登校・ひきこもり・摂食障害・うつ・家庭内暴力（子から親へ）・リストカット等の家族療法の開発に尽力している。著書多数。



臨床心理士 福田俊介

臨床心理士・公認心理士（国家資格）。オレゴン大学卒業後、自動車関連会社に勤務。その後、兵庫教育大学大学院 学校教育研究科を卒業。2013年より淀屋橋心理療法センターに勤務している。現在、主に不登校・ひきこもり・ゲーム依存を担当し、お子さんそれぞれの性格に合った具体的な対応方法を親御さんにアドバイスしている。



淀屋橋心理療法センターのご紹介

淀屋橋心理療法センターは、1983年（昭和58年）にわが国初の家族療法カウンセリング専門機関として、所長・福田俊一（精神科医師）が設立しました。ご本人だけでなくご家族にもアドバイスを出す事でご家族も対応のコツがわかり、いち早くドラマチックに問題解決へと導く事が可能になります。

お問い合わせは:

家族療法による不登校・摂食障害・うつのカウンセリング

淀屋橋心理療法センター
since.1983

tel:06-6866-1510

月～金曜日の10時～16時

✉ ypc@mvh.biglobe.ne.jp

https://www.yodoyabashift.com

